

2025年4月21日

各位

大和フード&アグリ株式会社

**農林水産省「令和7年度経営発展・就農促進委託事業のうち
第三者継承ガイドライン策定調査事業」の受託について**

株式会社大和証券グループ本社の100%子会社である大和フード&アグリ株式会社（本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、農林水産省の委託事業「令和7年度経営発展・就農促進委託事業のうち第三者継承ガイドライン策定調査事業」（以下「本事業」）を受託いたしましたことをお知らせいたします。

1. 本事業の背景と目的

2023年における基幹的農業従事者の平均年齢は68.7歳と高齢化が進み、今後数年～10年間で多くの農業者がリタイアすることが見込まれます。その一方、2020年農林業センサスでは、5年以内の後継者の確保状況について、約7割の経営体が後継者を確保していないと回答しています。このような中、地域計画の策定を通じて各地域で後継者不在の経営体や農地が明らかになると見込まれることから、地域外の民間企業の呼び込みなど、第三者継承を通じて、地域の担い手を確保することがますます重要となります。

一方で、第三者継承（特に企業による第三者継承）では、親族間継承と異なり、多くの手続きが必要となり、支援関係機関や専門家等による支援が不可欠ですが、農業分野では第三者継承に知見を有する関係者が不足しており、第三者継承の支援体制が十分に構築できていない状況です。

そのため、農業分野の第三者継承ガイドラインの策定を通じて、第三者継承支援を行う支援関係機関や専門家の育成・確保及び円滑な第三者継承の推進体制の構築を図ることを目的として本事業を実施します。

2. 当社の取組

当社は、2018年の設立以来、収益力ある農業ビジネスモデルの創出・発信を通じ、リスク性資金を農業界へ呼び込むことで、農業の持続可能性を向上させることを目指してまいりました。3社の農園子会社を運営する他、販売面では自社ブランド立ち上げなどへの取り組みによって、生製品の付加価値向上を実現しています。こうした実績を踏まえて2023年6月には「伴走型農業コンサルティングサービス」を開始し、農業事業の構想から実践、改善を一貫通貫で支援しております。

当社は本事業を通して地域内外の民間企業等による農業分野への参入を促進し、日本の農業の活性化に貢献いたします。

3. 当社の概要

商号	大和フード&アグリ株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
代表者	代表取締役社長 久枝和昇
設立	2018年11月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・農園子会社の経営、管理・農産物のマーケティング・農業に関連した投資・農業コンサルティング

4. 本件に関するお問い合わせ

大和フード&アグリ株式会社ホームページ

<https://www.daiwa-grp.jp/dfa/contact/input>

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」のもと、引き続きステークホルダーの皆様と共に、金融・資本市場を通じた豊かな未来の創造および企業価値の向上に努めてまいります。

以上

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress